

学校だより

# プラタナス



令和2年12月11日(金)

市川市立市川小学校  
No.31 校長 蜂須賀 久幸

<https://ichikawa-school.ed.jp/ichikawa-sho>



## 第4回学校運営協議会を開催しました

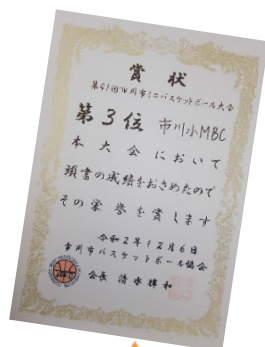
昨日、15名のメンバー(No.13でお知らせ)が一堂に会し、学校運営協議会を開催しました。開催の都度ご報告しておりますが、経過・議題は次のとおりです。

- ＜第1回＞ 6月 8日(月) 委員委嘱、学校運営に関する基本方針の承認  
休校中から現在までの学校・児童の様子
- ＜第2回＞ 9月 8日(火) 前期学校評価の報告と意見交換、学校給食試食会  
学校再開後の学校・児童の様子
- ＜第3回＞ 11月14日(土) 体育授業の自由参観(協議なし)
- ＜第4回＞ 12月10日(木) 来年度に向けた教職員の任用に関する意見とりまとめ  
2学期を振り返った学校・児童の様子

今回も貴重なご意見をいただきました。学校の活性化と特色ある教育、地域の核となる学校づくりのために、皆様には今後ともご協力いただきます。

## 今年最後の「おめでとう」

★市川市ミニバスケットボール秋季大会 第3位 市川MBC



### 学校評価への協力をお願い

八月以降の教育活動を振り返ってご意見をいただく、保護者アンケートを実施します。三学期及び来年度に向けた学校改善のための資料とします。14日にスキットメールを送ります。なお、今回に限り紙媒体もお配りしますので、いずれかでご回答ください。(児童1名につき一回答

※できる限りウェブ回答にご協力をお願いいたします

●メール 十二月十四日(月)送信

●回答期限 十二月二十一日(月)まで

### 宿泊学習中止に伴う企画料について

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、修学旅行とホワイテスクールが中止となつてしまいました。これに伴い、予定されていた旅行代金のうち企画料(六年は一人当たり七十七円、五年は一人当たり一十八円八角)が取り扱い旅行業者へのキャンセル料として発生いたします。その代金につきましては、市川市が「補助金」として補填することになりましたのでお知らせいたします。

なお、「補助金」については、市川市から学校への入金令和三年二月中旬の予定です。一方、取り扱い旅行業者への支払期限が、来る十八日となっております。お預かりしている積立金から一時的に立て替えさせていただきます。市川市からの入金後、積立金に戻入し、他の支払等に影響がないように進めてまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。



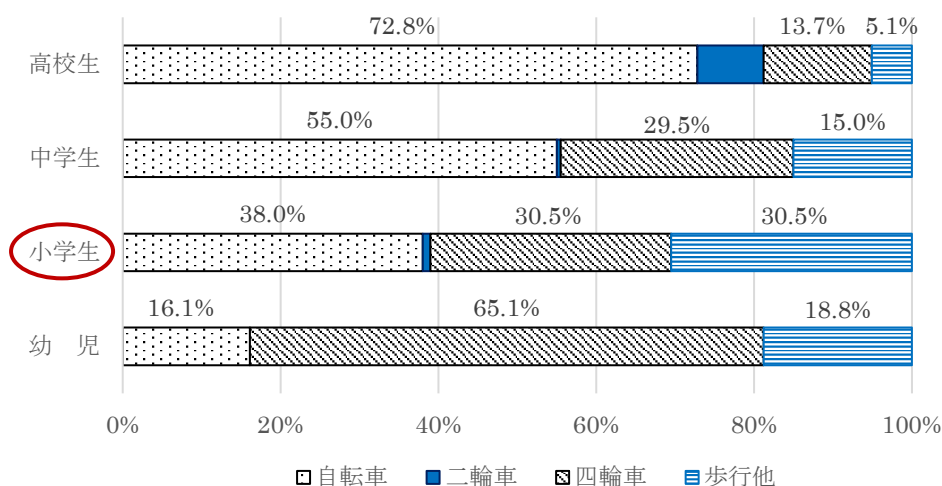
# 12月10日～19日は冬の交通安全運動週間

年末は日没が早く、日の出も遅いことから、例年、薄暮時や夜間、早朝における歩行中あるいは自転車走行中の交通事故が増加する傾向があります。

昨日から冬の交通安全運動週間が始まっています。児童にも放送を使って呼びかけをしました。交通ルールの遵守だけでなく、車を運転する人から見やすくなる服装の色や反射材の携行などに気をつけたいものです。

## 児童生徒等の状態別事故発生状況

R2.1～R2.10の死傷者数



左のグラフは、千葉県警統計資料をもとに作成したものです。  
小学生では自転車走行中あるいは歩行中の事故が同じような割合で発生しています。  
夕方には自転車のライトを必ず点灯しましょう。場合によっては、加害者になってしまう可能性もあることを理解してほしいと思います。

## 【自分の命を自分で守るために】

### (1) 自転車による交通事故の特徴を理解する

交差点や交差点付近で、出会い頭の事故が最も多く発生しています。また、急ぐあまり斜め横断や安全不確認による事故被害、ブレーキ操作の遅れによる歩行者への追突なども多いのです。特に、登校時に大門通りから来る自転車はスピードを出しています。十分注意を払ってください。

### (2) いつでも、どこでも自転車乗車中のルールとマナーを守る

車道の逆走や並進走行、イヤホンで音楽を聴きながら傘を差しながら等の「ながら運転」など、にはどんな危険が潜んでいるか理解することが大切です。「禁止されているから守る」を一段進めて、「〇〇な状況に陥る危険性があり、自他の命を危険にさらすかもしれないから守ろう」であってほしいものです。

### (3) 車の安全行動を期待しない

横断歩道等でたとえ青信号であっても、安易に「車が止まってくれるだろう」という思い込みは大きな事故につながりかねません。よそ見や死角で歩行者に気づかない(気づくのが遅れる)車や歩行者に譲る気のないドライバーもいることを知っている必要があります。

### (4) 飛び出しや斜め横断、車の間の通り抜けをしない

見通しの悪い路地や細い道から広い道に出る場合、安全確認をして自分が飛び出さないことはもちろん、飛び出してくる車にも注意を怠らないことです。また、秋から冬の日没後においては、反射材や反射シール等を身に着けると、車等から認識されやすくなります。